

2023年8月4日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ  
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

DNS 通信が通信不能となる事象について(PA-3000 シリーズ / PAN-OS 8.1)

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。この度、弊社テクニカルサポートにてお客様への影響度が高い事例が確認されましたので、以下の通りご連絡いたします。

1. 概要

PA-3000 シリーズを PAN-OS 8.1 で稼働されている場合に、Application 及び Application and Threats シグネチャバージョン 8738-8202 を適用されたお客様において DNS 通信(udp/53)が通信不能となる事象が確認されております。

※2023年8月4日時点での弊社事例となります。

2. 対処策

Application 及び Application and Threats シグネチャバージョン 8737-8200 以前を再度インストールください。

インストール手順は弊社サポートサイトに掲載の下記手順書をご参照ください。

弊社サポートサイト-[ダウンロード]-[手順書]-シグネチャ更新手順書

[https://csps.hitachi-solutions.co.jp/paloalto/share/download/doc/tejun/ptn-006-SignatureUpdatesdoc\\_ver6.pdf](https://csps.hitachi-solutions.co.jp/paloalto/share/download/doc/tejun/ptn-006-SignatureUpdatesdoc_ver6.pdf)

3. 回避策

・ Application 及び Application and Threats シグネチャバージョン 8738-8202 のインストールはお控えください。

・ DynamicUpdate のスケジュール自動インストール機能をご利用の場合には、スケジュール設定を停止することをご検討ください。

スケジュール設定の停止方法は下記となります。

WebUI [Device > ダイナミック更新 > アプリケーションおよび脅威]

スケジュールが”None”以外の場合にはスケジュール機能をご利用されています。

スケジュールをクリックすると更新スケジュール設定が表示されますので、繰り返し項目を”None”に変更して **Commit** を実行ください。

#### 4. その他特記事項

本件はお客様より弊社テクニカルサポートにお問い合わせいただいた事例を元として取り急ぎ掲載しております。

詳細情報を得られた際には弊社サポートサイトにて情報を掲載いたします。

但し、PAN-OS 8.1 はメーカサポート終了済みのため、メーカより詳細情報が得られない可能性があります。

以上